



未来を夢見て Season3

2023/3/3 No. 178

児童の自主的・自発的な活動を考える～6年生に感謝を伝える週間～

今週は「6年生に感謝を伝える週間」。6年生の廊下や階段には1年生から5年生が作成したメッセージカードが掲示され、どの学年の掲示物からもお世話になった6年生への感謝の気持ちが伝わってきます。そして3月2日（木）。6年生に感謝を伝える週間のメイン行事「6年生を送る会」と「児童会引き継ぎ式」が行われました。



今年も感染症対策として、Googlemeet を活用したオンラインでの集会でしたが、オンラインでも全校児童が楽しく参加できるように5年生の皆さんが学校のこと、先生方のことなどでオリジナルのクイズを作成してくれました。進行、クイズの出題、感謝の言葉など自分たちで役割分担を行い堂々と進めている姿に5年生の児童のみなさんの成長を感じました。

児童会活動の計画や運営は児童の自発的、自治的な活動ですので児童による活動計画の作成が必要ですが、それも教師の適切な指導助言の下に進めることが原則です。今回も、担当の雄磨先生と恭将先生が計画委員会の話合いの段階から児童の指導にあたり、全教職員の理解と協力のもとに進めてきました。5年生の子どもたちが随所に活躍する場面が設けられ、子どもたちにとっても自分たちの可能性を伸ばす1日となりました。



4時間目の引き継ぎ式では、各委員会の委員長から副委員長への引き継ぎが行われました。委員長からのメッセージに続いて、5年生の副委員長からは「6年生を見習って」「6年生を目標に」「責任をもって」など頼もしい言葉で決意を伝えている姿が印象的でした。そして、引き継ぎ式でのメインは6年生の合唱『旅立ちの日に』。6年生のきれいな歌声に5年生の子どもたちも吸い込まれるような静かさで背中を伸ばして聴いている姿が見られました。

今日の主役はもちろん6年生の子どもたちでしたが、それをささえてきた5年生の子どもたちの頑張りが本当に見事でした。指導に当たった和佳子先生はじめ5年生の先生方ありがとうございました。

(文責：手代木)